

地球温暖化防止

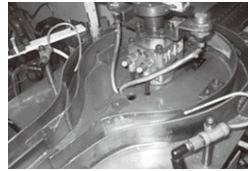
地球温暖化防止に貢献するため、今年より自動車部品工業会提案の低減目標を重要視しました。2008年～2012年の5年間で、CO₂排出量を1990年度比平均7%以上の低減を図るため、経営者自らの現場点検を含め全員参加の活動を展開しています。

CO₂総排出量・原単位

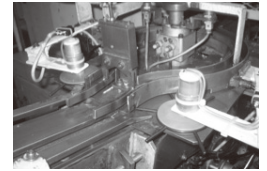


取り組み事例 効果：1ライン 1t/月の低減

各工場エア使用量1/3ラインへのチャレンジ



工場エアによる搬送



電気モーター化

各工場にエア使用量1/3のチャレンジラインを設置し活動を展開しました。その結果、搬送工程で使用していたエアブローを電気モーターによるものへ変更しました。

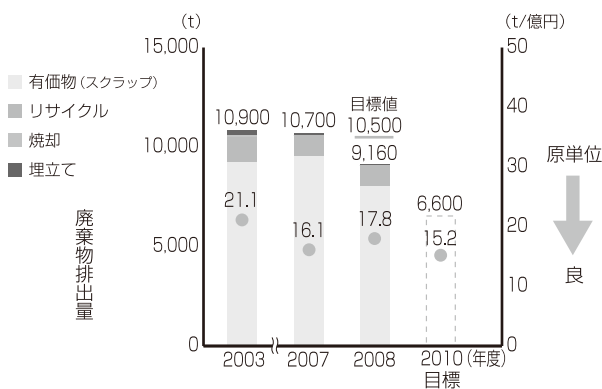
2008年度の活動結果と2009年度の目標

項目	実施内容 (〇・・・成果大)	2009年度目標	重点実施項目
1. 動力設備対策	〇各工場エア使用量1/3ラインへのチャレンジ 〇重油からガスボイラーの燃料転換	CO ₂ 総排出量 32,100 t/年 以下	原単位の見える化 ・ 工程、設備ごとのCO ₂ 排出量見える化
2. 生産設備対策	・ 新規設備エネルギー使用量 1/2ラインへのチャレンジの継続	CO ₂ 原単位 (付加価値生産額) 159 t/億円	エネルギー1/2、エア1/3ラインへの挑戦
3. 生産性向上	・ 各工場と連動した「工程ごとにこだわった不良低減」		不良低減、生産性向上の効果のCO ₂ 換算

省資源・廃棄物低減

資源の有効利用のため、当社では産業廃棄物低減を推進しています。近年のリサイクル推進からさらなる改善を図るため、廃棄物の性質を考慮した有価物化の推進に力を入れて取り組んでいます。

廃棄物排出量・原単位



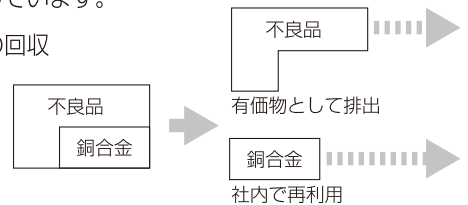
取り組み事例

スクラップ低減活動

生産工程から発生する金属片や不良品を低減するべく、長期的な対策と短期的な対策を推進しています。

・ 短期的対策の例／銅の回収

不良品から、
銅合金の回収を実施



・ 長期的対策の例／VEVA活動

生産工程を再解析し、低コスト製品を供給するための活動
(ムダのないラインづくり) ⇒P.12 開発・設計にて

2008年度の活動結果と2009年度の目標

項目	実施内容 (〇・・・成果大)	2009年度目標	重点実施項目
1. 廃棄物の発生抑制 (リデュース)	〇スクラップ低減活動 ・ 軸受素材リニューアル活動	廃棄物排出量 7,000 t/年 以下 廃棄物原単位 16.1 t/億円 以下	発生源での低減活動 ・ スクラップ排出量の見える化 ・ 各工場の不良ワースト3品目低減活動の推進
2. 再資源化 (リサイクル)	・ 廃酸のリサイクル化		